

岡城 (安積城・岡山城)



住所：穴穂市一宮町須行名

入口

一宮町須行名「市民の森」に登山口があります。429号線から一宮町道の駅横の道を入りスポニックパークへの道を行くと坂道途中に市民の森への看板がでてきます。



ここを右折します。



登山口



防護柵がしてあります。登山道



磐座

ちよこっと お城の歴史情報

岡城は、赤松治部少輔教弘が明徳3年(1392)ここに初めて城を築いたとされています。嘉吉の変の時一旦落城したものと見られます。その後、天文年中(1532~54)にいたり、岡城豊前守吉政が再びこの地に城を築いて居城としましたが、天正8年(1580)羽柴秀吉によって宇野氏の居城である長水城が攻め落とされた際に、岡城も落城したものと伝えられているお城のようです。



眺め 山頂(しろう50名山 宮山)



階段状に連なる郭跡



約40分

山頂から三方の尾根にかけては、主郭跡と見られる石塁を備えた東西約12m・南北約15mの平坦地を中心に、それを取り巻く帯郭跡や階段状に連なる郭跡、防御のための堀跡などが残されている。